「らくらく講義資料 Get!」のトラブル対処マニュアル

■ よくあるトラブル

・ユーザー名とパスワードの入力を求めるウィンドウが表示される(Windows バージョンにより表示 は異なる)。

Windows セキュリティ X		
iexplore	Windows 컨キュリティ	Windows セキュリティ
サーバー karamatsushinshu-u.acjp がユーザー名とパスワードを要求 しています。サーバーの報告によると、これは Enter password からの要 求です。 響告:コーザー名とパスワードは、セキュリティで保護されていない接続で 基本認証を使用して送信されます。 しーザー名 パスワード	iexplore.exe サーバー karamatsu.shinshu-u.ac.jp がユーザー名とパスワードを要求していま す、サーバーの報告によると、これは Enter password からの要求です。 ユーザー名 パスワード	Enter password のサーバー、koramotsu.shinshu-u.ac.jp にはユーザー 名とバスワードが必要です。 警告: ごのサーバーは、ユーザー名とバスワードを安全ではない方法で 逆信することを要求しています (安全な接続を使わない基本的な認識)。 [ユーザー名 /(スワード 同 内格情報を記憶する
□ 資格情報を記憶する OK キャンセル	OK \$77UL	OK キャンセル

・「処理中」または「ダウンロード中」というウィンドウが表示されたまま、その先に進まない。

■ 上記のトラブルの原因

原因1) らくらく講義資料 Get!は、アクセス制限された Web ページを見られるようにするための データ通信をサーバーと行います。この、サーバーとのデータ通信がウイルス対策ソフト(または ファイアーウォール)に怪しいと判断されてブロックされると正常な動作をしなくなり、上記のよ うな症状になります。

原因2) 上記のユーザー名とパスワードの入力画面で、正しくないユーザー名とパスワードが入 力されると、らくらく講義資料 Get!が正常動作しなくなり、そうなった場合の確実な復旧方法は 不明です。授業出席者宛に送付するパスワードは、上記のユーザー名とパスワードの入力画面で入 力するためのものではありません(パスワードしか通知していませんし...)。

なので、上記のユーザー名とパスワードの入力画面が表示された場合は、一切何も入力せず、[×]または[キャンセル]ボタンでウィンドウを閉じて下さい。

■ 対策その1

自分の PC で正常動作させるようにする

サーバーとのデータ通信がブロックされないようにするため、以下のことを行って下さい。

 らくらく講義資料 Get!のプログラム(または、らくらく講義資料 Get!がインストールされている フォルダー(C:¥Program Files¥rakurep)をウイルス対策ソフトによるウイルスチェックの対象外に設 定する。

注) McAfee 社のセキュリティー製品の現行バージョンには、この機能がありません。

設定手順は <u>こちら</u>(ウイルスバスター)、<u>こちら</u>(Sophos Enduser Protection)、<u>こちら</u>(福井コン ピューター株式会社様による情報)を参照して下さい。

なお、福井コンピューター株式会社様への問合せはしないで下さい。

2. らくらく講義資料 Get!のプログラムの通信をファイアーウォールが許可するよう設定する。 設定手順は下記を参照して下さい。

ただし、rakurep.exe ではなく rakuget.exe の通信を許可して下さい。 ファイアーウォール機能のないウイルス対策ソフトを使っている場合は <u>こちらへ</u> ファイアーウォール機能のあるウイルス対策ソフトを使っている場合は下記参照

▶ファイアーウォール設定が必要になる可能性があるプログラム一覧

太字にしたものは、通信許可が必須です。

C:¥Program Files¥rakurep¥rakuget.exe

C:¥Program Files¥rakuerp¥dispmes.exe ←許可しないと、らくらく e-Learning に関するア ナウンスが自動表示されません

C:¥Program Files¥rakurep¥chklimit.exe ←許可しないと、設定されているレポート提出の 一覧が表示されません。

対策その2

自分の PC で正常動作させるのは諦め、PC 室の PC を使う

PC 室の PC については正常動作を確認済みです。

また、図書館の PC でも、らくらく講義資料 Get!は動作するはずです。